

渡辺ひろし 市政報告

自由民主党
復興仙台

〒983-0841 仙台市宮城野区原町二丁目1の35 TEL 293-2313 FAX 792-9061

公式ホームページ

渡辺ひろし

検索

http://hiroshidesu.net/

ごあいさつ

仙台市議会議員 渡辺ひろし
しでございます。日頃より何かと仙台市政に対してご要望ご意見をお寄せいただきますこと心より感謝申し上げます。

仙台市は今年で東日本大震災発災丸三年を迎えました。仙台市の復興計画は行政と議会がともに作り上げ議会の議決事項とし仙台市の最重要政策として位置づけられ、実施されております。期間も五年とし、宮城県他自治体に比べて倍のスピードで仕上げることにしております。

仙台市内在住者である被災者の入居される復興公営住宅も3,200戸計画し建設に着手いたしました。建築も順調に推移し、新年度から順次入居して頂くことになっております。その他被災者の皆様個々の問題にも、きめ細かい対応ができるよう、万全の態勢を敷いております。残すところあと二年となった復興計画の着実な進行を図りながら、今後は復興に向けての事業に力を入れなければなりません。

先ず、地方分権の流れの中で、権限と財源を備えた大都市の在り方について「仙台スタイル」の都市像の実現に向けての検討がされなければなりません。次に、少子高齢化の流れの中で、高福祉社会の実現に向けて適切な手を打つことが求められています。環境を維持し都市エネルギーの有効利用を図る試みも始まっております。

仙台市政運営の原動力となる経済の活性化についても、力を入れなければなりません。活力ある経済活動を促すために、「仙台経済成長デザイン」と名付けられた総合的な経済政策が実施されております。平成29年までに「新規開業率日本一」、平成29年までに「年間観光客入込数2,300万人」、平成25年から平成29年までに「累積新規雇用10万人」、平成29年までに「年間農業販売額100億円」の四本柱を立て実現のため9プロジェクトで強力に進めて参ります。

私も「子育て環境日本一」「経済活性化の施策の強化、産学官連携による地場産業の創出」「介護施設の整備及び充実」「行財政改革・議会改革を強力に推進」の政策目標実現に向けて今後とも全力で取り組んで参ります。今後とも、ご意見ご要望賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶といたします。



平成26年3月15日
仙台市議会議員

渡辺 博

【プロフィール】 仙台市立宮城野中学校
宮城県仙台第一高等学校
東北工科大学卒業
昭和62年4月初当選
現在7期

自由民主党

復興仙台

自由民主党

復興仙台 議会広報

発行／仙台市議会 復興仙台

仙台市青葉区国分町3-7-1 仙台市議会内

☎022-214-8716 Fax022-711-5687

仙台市議会HP <http://www.gikai.city.sendai.jp/>

◆自由民主党復興仙台会長挨拶

仙台市議会、会派「自由民主党復興仙台」所属の渡辺ひろし議員の政務調査活動報告が発行されるにあたり、会派会長として一言ご挨拶申し上げます。



会長 岡部 恒司
4期 青葉区

渡辺ひろし議員は、仙台市議会の中にあつてベテランの議員であると同時に初心を常に忘れぬ努力を心がけて議員活動を展開しておられます。

清廉な人柄、果敢な行動力、常に新鮮な発想と視点で市政課題を見つめ解決に向けて取り組んでおられます。

会派にあつても課題解決に向けて熱心な議論の中心となり、時には若い議員の相談相手になるなどしておられます。議会ですから、激しい論争になることもありますが、異論に耳を傾ける度量を持ち、まとめることに意を用いるなど、ベテラン議員としての役割を果たしておられます。

大震災からの復旧も丸三年経ち、残り二年の復興計画にも目途がつかました。これからの二年は、仙台市の将来の発展のための手を打つ復興の時代になります。自由民主党復興仙台は今後も市民の皆さんの目線で市民の皆さんの安心安全の確保と幸せの実現に向けて活動を続けてまいります。大事なメンバーである渡辺ひろし議員に皆さんのご意見、ご要望をお寄せいただきますよう、心よりお願い申し上げます。



幹事長 庄司 俊充
4期 泉区



政調会長 橋本 啓一
3期 泉区



副幹事長 跡部 薫
2期 青葉区



佐々木 両道
8期 太白区



渡辺 博
7期 宮城野区



鈴木 勇治
5期 太白区

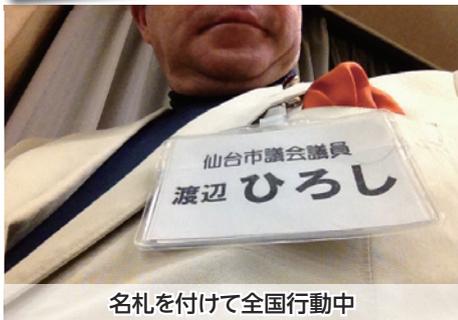


柿沼 敏万
6期 太白区



高橋 次男
4期 太白区

2013年4月～2014年3月
調査報告
活動スナップ



名札を付けて全国行動中



当選時のバッジ授与 初心忘れず



2013.4.5 八木山に消防の拠点が出来ました



2013.4.11 視覚障がい者 市長陳情



2013.4.15 浅虫水族館 持続可能性の調査



2013.4.16 青森市内 みんな一所懸命です



新宿区役所 防犯条例調査



2013.4.22 会派視察のひとコマ 九州 福岡市・武雄市



2013.4.23 武雄市長図書館について自ら説明



2013.5.9 特別委員会委員長として



2013.5.17 杉並区役所訪問 自治基本条例調査



2013.5.30 宮城野通り清掃開始式典



2013.6.12 東京研修のひとコマ ナンバー制度導入について



2013.6.13 政務調査レクチャー



2013.6.26 東京事務所長と打合せ



2013.7.12 東北の主要都市訪問 盛岡市



2013.7.12 県庁所在都市歴訪 防犯について



2013.7.25 榴岡天満宮祭典 歴史伝統は大事です



2013.7.30 他都市視察(八戸市)
一人でも出かけて行きます



2013.7.30 仙台市に対する東北の
主要都市の期待は大きい 八戸市役所



2013.8 稲葉副市長と打合せ



2013.8.21 常任委員会
田村



2013.8.23 仙台市立榴岡小学校改築打合せ



2013.8.23 仙台市水防会議



駅東第二地区の工事の定期打合せ



2013.9.27 パソコンがあればどこでもオフィス



2013.9.29 千葉県エコフェア 幕張メッセ



2013.11.4 山形市福島市仙台市3市連携研修大会



2013.11.4 学院大合気道部祝賀会



13.11.9 札幌市ドーム視察



2013.11.30 体育振興会



2014.1.31 子育て特別委員会視察



2014.2.11 榴岡地区連合町内会長 稲葉副市長



2014.2.11 駅東地区の課題について団体長と陳情

2013年 第1回定例会 (平成25年2月14日~3月15日)

渡辺ひろし一般質問

- 人口の偏在等が起きている本市において、均衡あるまちづくりに向け、インフラ網の整備等の積極的関与を
- 防犯協会等の仕組みの堅持や暴力団排除条例の制定で市民の安心・安全の確保を
- 新しい大都市像の実現に向け、庁内体制の構築と近隣自治体との協力・連携を
- 外郭団体の活性化に向け、団体職員の評価方法や市職員との人事交流等の検討を

決算等審査特別委員会

- 外部団体との人事交流により組織力向上と人材育成を
- 柔道、剣道、相撲に加え、他武道も武道教育で実施を
- 茶道や生け花など伝統文化を日常に活かしていくため市民・関係団体と連携する等、前向きな取り組みを
- 標準学力検査の結果公表等による学校間競争の促進や学力向上に向けた児童生徒への指導および教員の加配等

会派代表質疑 (佐々木両道議員)

復興事業の見通しと震災記憶の伝承について

問 5カ年の震災復興計画のうち、もうすぐ2年がたつが3年~8~9割程度まで復興が成し遂げられるのか。また、復興が進んでも震災の記憶・経験を忘れないよう、市長は責任をもって次の世代へ伝えていくべき。

答 復興の新たな仕組みづくりや財源の確保にも一定のめどが立ち、防災集団移転等、基幹的な事業については、おおむね計画どおりに進められると認識している。また、震災の記憶を次の世代に伝えていくことは本市の重要な責務であり、市長として責任の重さを痛切に感じている。

地域を活性化するための地方分権の必要性について

問 地方の実情や努力を考慮しない、国からの一方的な地方公務員給与の削減要請や地方交付税交付金の減額措置は間違っている。地域のことは地域で決められる制度、いわゆる地方分権が必要だ

答 国の再生には、まず地方の元気・活力の回復が重要だ。地域の実情を知る自治体への権限および財源の移譲をさらに進めよう、国に対し、今後一層求めていく。

その他の主な質疑項目

- 今後のコンベンション(大規模会議)誘致の目標と進め方
- 学力調査の公表のあり方
- 重度障害者福祉手当等の廃止
- 認定こども園の拡充の方策
- ガス事業売却の基本方針
- 八木山動物公園の活性化に向けた敷地利用や動物配置の見直し
- 中小企業等の復旧・復興支援
- 災害時の指定都市の権限

2013年 第2回定例会 (平成25年6月10日~6月25日)

渡辺ひろし一般質問

- 暴力団排除条例の適切な運用と効果的な啓発を
- 青少年健全育成の取り組み
- 地方分権への着実な対応
- 市民協働の力を仙台らしく活かす新たな街づくりを
- マイナンバー制度の導入に向けて全庁的な取り組みを
- 道路の安全・安心の確保
- 男女共同参画の環境整備として身近な女子トイレ増設を

会派代表質疑 (橋本 啓一議員)

新しい発想力による今後のまちづくりへの市長の決意

問 震災を踏まえ、復興の中で実感した「市民力」「地域力」を生かし、これまでの考え方にとらわれない都市像を目指すべきだ。106万市民とともに歩む市長としてこれからの決意を伺う。

答 復旧復興の困難な中でも、スポーツや音楽が市民の心を勇気づけ、癒してくれたと実感している。この文化を愛しスポーツを楽しむ風土を大きな財産とし、感動と元気があふれる「新生・仙台」の実現に向け、力を注いでいきたい。

新市立病院における精神科医療の充実について

問 近年、増加するうつ病や認知症等、精神疾患に対する医療の重要性が高まっている。新市立病院の特色である身体合併症精神科救急医療の実施に向け、医師の確保や体制整備を急ぎ、市民の期待に応えるべきだがいかがか。

答 新市立病院では、新たに身体疾患と精神疾患を併せ持つ救急患者への医療体制を整備することとした。実施に向けて東北大学や他の精神科医療機関との連携に向けた検討を進めており、市民の健康と安心の確保に努めていきたい。

その他の主な質疑項目

- 泉中央地区の地区計画の変更と周辺の交通環境への影響
- 待機児童解消に向けた取り組み
- 橋・トンネル等の老朽化対策
- 泉岳自然ふれあい館の運営体制
- 津波浸水区域への独自支援制度と増加する違法建築物への対応
- 障害福祉サービス事業者の補助金不正受給への対応
- 国連防災世界会議開催に向けて

2013年 第3回定例会 (平成25年9月3日~10月4日)

渡辺ひろし一般質問

- 宮城野原で計画されている県の防災拠点構想と同地区の今後のまちづくりに対する本市の対応方針
- 駅東第二土地区画整理事業に対する市の責務とコミュニティ維持に向けた取り組み
- 榴岡小の児童数増への対応
- 地方分権改革の流れの中、本市が目指す大都市制度のあり方について明確にせよ
- 市長は空き家対策への法整備を国に求めていくべき
- 再選を果たした市長のこれからの決意と覚悟

決算等審査特別委員会

- ゲリラ豪雨への対応体制整備と浸水被害防止の取り組み
- 下水道事業の収支と計画的な施設の老朽化対策
- 市有施設の公共施設総合マネジメントを全庁的に進めるための組織体制の構築
- 民間の資本やノウハウを公共施設整備等に活用せよ
- 家庭ごみ減量化に向けた課題と市民への啓発
- ドバトのふん被害について
- クマ出没時の広報体制



第3回定例会における委員長報告

権限と財源のあり方調査特別委員会(委員長 渡辺 博)

本委員会は、大都市としての権限強化のため、国からの権限および財源の移譲等について検証し、新たな大都市制度の確立を図ることを目的に設置されました。調査テーマを「本市の権限および財源配分のあるべき姿について」として8回にわたり委員会を開催し、他都市の先進事例や広域連携の枠組みについて調査を実施しました。

震災後、復旧・復興のなかで明らかとなった法制度面での指定都市の権限や財源の不備等を踏まえ、国、県と基礎自治体との事務分担のあり方は是正が必要であると考えます。今後、震災を経験した唯一の政令指定都市として県や東北の各都市等と連携を図りながら、新たな大都市制度のあり方について国に働きかけるなど、本市の権限と財源の拡充に向け、積極的に取り組まれることを望みます。(委員長報告前文)

会派代表質疑(庄司 俊充議員)

東日本大震災からの着実な復興の推進を

問 震災復興基金等を有効に活用し、本市の復興を着実に進めていくべきだが、今後の見通しを伺う。

答 折り返しを迎えた本市の震災復興計画を着実に進めていくためには、財源の確保が重要である。国や県からの財源や市職員の給与削減等を基にした震災復興基金を設け、被災宅地再建への支援や農業の復興支援、中小企業への利子補給等を行っている。今後も事業の進捗にあわせ、基金を活用した確実な財源措置を行ってきたい。

豪雨や洪水等の風水害に対する防災対策

問 近年、全国各地で局地的な豪雨や竜巻等が発生している。地域防災計画の見直しを適切に行い、風水害への備えを万全にすべきだが所見を伺う。

答 全国で発生している経験したことのないゲリラ豪雨等に対応するため、震災の経験も踏まえ、自助や共助の考え方も含めた地域防災計画風水害編の最終案を市民の意見もいただきながら、25年度末には取りまとめていきたい。併せて雨水排水施設の整備を計画的に行い、浸水被害の軽減に努めていきたい。

その他の主な質疑項目

- 消費税引き上げによる影響
- 都市計画道路の見直しに伴う既存道路の整備
- IC乗車券導入とJRとの連携
- 認知症の方への支援拡大を
- 農業園芸センターの再整備
- 民間活力を活かした新展示施設
- 泉岳自然ふれあい館の整備状況と地域との連携

2014年 第4回定例会 (平成25年12月2日~12月17日)

渡辺ひろし一般質問

- 図書館の整備・運営に利用者ニーズを反映すべき
- 仙台駅東地区の区画整理事業完了を目前に控えた今後のまちづくりについて
- 仙台駅東地区の無電柱化
- 仙台駅東口駅前広場のバス停集約化に新高速乗合バスを加え周辺道路の安全確保を
- 都市計画道路元寺小路福室線の整備促進と渋滞解消

会派代表質疑(跡部 薫議員)

宅地の安全性を確保するためのさらなる支援策について

問 復旧が行われずに放置される被災宅地が生じないよう、また、災害に強いまちづくりを目指すためにも、宅地造成履歴等情報マップの公表にとどまらず、住民自らによる宅地の安全確保を推進する制度の創設や支援策を求めらる。

答 宅地の復旧費用が所有者の大きな負担であることから、宅地を対象とした損害保険制度の創設や、宅地建物取引業法に係る重要事項説明に宅地の造成履歴等を盛り込むことについて、引き続き国に要望していく。

『おもてなし』の心で迎えるコンベンション

問 2015年国連防災世界会議の成功には、遺漏のない準備はもとより、来訪者をお迎えする機運を高めるなど、官民挙げた取り組みの方向性を明確にすることが重要と考えるが所見を伺う。

答 参加される皆さまを官民挙げてお迎えし、東北各地の魅力をあたたかな気持ちとともにお伝えすることを念頭に準備を整えてまいります。また、近々決定される見通しの公式ロゴマークを効果的に活用しながら、キャンペーン等の取り組みに力を注ぎ、一層の機運醸成を図ってまいります。

その他の主な質疑項目

- 復興公営住宅の整備について
- 集中豪雨等に備えた風水害対策
- 市民に勇気や元気をもたらすプロスポーツの今後のかわり
- 中心市街地に分かりやすく統一感ある案内誘導サインの整備を
- 復興シンボルとして音楽ホールを
- 地下鉄東西線開業とバス路線再編

2013年11月3日 榴ヶ岡小学校校増改築 陳情(教育長に対し)

